

H30年度 運転者に対する指導・監督の年間計画（運転者教育年間計画）

事業者名 阿波中央バス株式会社

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・事業用自動車の構造上の特性 ・安全性の向上を図るための装置を備えた、貸し切りバスの適切な運転方法 (例) 事業用自動車の車高、視野、死角、内輪差、制動距離等を確認させる ・乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項 (例) 加速装置、制動装置及びかじ取り装置の急な操作で旅客が転倒した等の事故事例を説明する (例) 走行中は旅客を立ち上がらせないこと及びシートベルト着用等の安全確保事項について指導する ・旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項 (例) 乗降扉の開閉装置の不適切な操作により旅客が扉にはさまれた等の事故事例を説明する (例) 周囲の道路及び交通状況に注意して安全な位置に停車するよう指導する (例) 旅客の状況に注意して発車させるよう指導する
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・危険の予測及び回避（シュミレーター活用） (例) 運転に関する様々な危険について、危険予知訓練の手法等を用いて理解させる ・運転者の運転適性に応じた安全運転（objet 活用） (例) 適性診断の結果に基づき、個々の運転特性を自覚させるよう努める (例) 運転者のストレス等の心身状態に配慮した指導を行う
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用信号用具、非常口、消火器の取り扱い・救命法を学ぶ（消防署活用） (例) 非常口を実際に開ける等の実践による指導をする ・バスジャック・車両火災発生等を想定した訓練実施
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・労働基準法・改善基準の周知 ・事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項 (例) 運転者が遵守すべき事項及び交通ルール等を理解させる (例) 交通事故の実例を用いて説明する
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・異常気象時における対処方法 (例) 台風による強風や大雨、大雪、地震発生直後などの場合、安全な運転が難しい場合に、運転そのものの中止や、チェーンの着用など、必要な措置を指導する
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始の安全総点検 ・交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法 (例) 長時間連続運転等による過労及び飲酒等の生理的要因等が交通事故を引き起こすことを説明する (例) 運転中に疲労や眠気を感じたときは運転を中止し、休憩や仮眠をとるよう指導する (例) 飲酒運転、酒気帯び運転、覚せい剤等の使用の禁止を徹底する ・健康管理の重要性（保健センター活用） (例) 疾病が交通事故の要因となるおそれがあることを、事故事例等を用いて説明する (例) 健康診断の結果に基づいて、観光管理の重要性を理解させる
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況 (例) 主な道路及び交通状況をあらかじめ把握させるよう指導する (例) ヒヤリハット情報を説明する等により、安全に運転するための留意事項を指導する
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項 (例) 運転者が遵守すべき事項及び交通ルール等を理解させる (例) 交通事故の実例を用いて説明する
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・事業用自動車を運転する場合の心構えと社内内部監査 (例) 公共的な運輸事業であり、旅客を安全・確実に輸送することが会社の使命であることを認識させる (例) 事業用自動車による交通事故が社会に与える影響の大きさ等を理解させる (例) 他の運転者の模範となることが使命であることを理解させる

参考：旅客自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針